

びわ湖と人々を支える

「令和6年度滋賀県試験研究機関研究発表会」を開催します

概要

- ・滋賀県の試験研究機関8機関が、研究成果を県民の皆様に向けてわかりやすく発表します。
- ・琵琶湖博物館アトリウムでのポスター展示形式として、琵琶湖をはじめとする環境や工業、農業、水産業、畜産業に関する試験研究などの最新情報を紹介します。
- ・12月15日(日)の12:00~13:15には発表者がポスターの前に立って直接解説します。

詳細について

展示・発表内容

1. 森林の多面的機能の評価に向けたフィールド観測（琵琶湖環境科学研究センター）
2. 南湖の水草の増減をモニタする（琵琶湖博物館）
3. 滋賀県における食中毒細菌検査について（衛生科学センター）
4. 滋賀の自然環境から分離した清酒醸造用酵母について（工業技術総合センター）
5. 3Dデータ活用フローの構築に関する研究（東北部工業技術センター）
6. 食味と高温登熟性に優れる水稻新品種「きらみずき」の育成（農業技術振興センター）
7. 県産飼料用米を最大限活用した「近江しゃも」の生産技術の確立（畜産技術振興センター）
8. オオクチバス、ブルーギルに続く第三の外来魚 チャンネルキャットフィッシュ（水産試験場）

- ・主催：滋賀県試験研究機関連絡会議
- ・会期：2024年11月23日(土)~12月15日(日)（休館日：11/25、12/2、12/9）
- ・開催時間：9:30~17:00（最終入館16:00）
- ・開催場所：琵琶湖博物館 アトリウム
- ・入場料：常設展示観覧料でご覧いただけます。事前申込み不要です。なお、12月15日(日)は家族ふれあいサンデーのため、滋賀県内に在住する親子・家族連れは常設展示観覧料が無料になります（身分証等の提示が必要）。
- ・備考：12月15日(日)の12:00~13:15には発表者がポスターの前に立って直接解説します。

以下の琵琶湖博物館ホームページに案内チラシのPDFを公開しています。11月22日(金)から同ホームページにおいて要旨集のPDFを公開します。

https://www.biwahaku.jp/2024/11/post_227.html